³⁰¹ Saturday [**サぁ**タディ]

名 土曜日【略語はSat.】

発音注意

曜日名の最初の文字は必ず大文字で書く。 『~曜日に』→ on ~day

『毎週~曜日に』

→ on ~days / every ~day ※ every の後ろには単数形を使う。

→【単語帳 No. 238 ··· Sunday】参照。

See you next Saturday. 『今度の土曜日に会いましょう。』

Emi cooks dinner on Saturdays [every Saturday].

『エミは毎週土曜日に夕食を料理します。』

The girls went to the park on **Saturday** morning. 『その女の子たちは土曜日の朝にその公園に行きました。』

Ken wrote a letter to Meg last Saturday.

『ケンは先週の土曜日にメグに(1通の)手紙を書きました。』

 $\overset{302}{ ext{ iny }}$ glad [グラあッド] $(\Leftrightarrow sad)$

形 うれしい、喜んで【名詞の前には使わない】 ≪be glad to ~で≫ ~してうれしい

※ 未来の文では「喜んで~する」の意味。

[比較変化] glad - gladder - gladdest

※ glad と happy はほぼ同意だが、 glad は名詞の前には使わない。 happy は名詞の前にも使える。 →【単語帳 No. 163 ··· happy】 I'm glad to meet [see] you.

『私はあなたに会えてうれしいです。/ 私はあなたにお目にかかれてうれしいです。』

※ 初対面の人に使う表現。Glad to meet [see] you. とも言う。

I'm **glad** to hear that. 『私はそれを聞いてうれしい。』 We are **glad** (that) you came here.

『私たちはあなたがここに来てくれてうれしいです。』

I will be **glad** to help you.

『私は喜んであなたのお手伝いをします。』

glad (うれしい) ⇔ sad (悲しい)

 $\stackrel{303}{\boxtimes}$ sad [サぁッド] $(\Leftrightarrow \operatorname{glad})$

形 悲しい、悲しそうな

___ [比較変化] sad - sadder - saddest I was **sad** to

活用

注意

注意

It was a **sad** song. 『それは悲しい歌でした。』 You look **sad**. 『あなたは悲しそうに見えます。』

I was sad to hear the news.

『私はその知らせを聞いて悲しかった。』

= The news made me sad. 『その知らせは私を悲しませた。』 ※ 上の2つの文は、ほぼ同意なので書き換えができる。

make の用法については →【単語帳 No. 172】

³⁰⁴ hear [ヒア]

動 ~が聞こえる、~を聞く

同音語:here (ここに、ここで)

活用 : heard [ハ〜ド]

- heard - hearing

発音 注意

3単現形: hears [ヒアズ]

I hear (that) ~

= They say (that) \sim

『~だそうです』

hear about ~

『~について聞く』

hear from ~

『~から<u>便り</u>[連絡]がある』 ⇔ write (a letter) to ~ →【No. 374 ··· write】

hear of ~ 『~を耳にする、 うわさを聞く』 Can you **hear** me? 『(私の言うことが)聞こえますか?』

I heard the news yesterday. 『私は昨日その知らせを聞きました。』

We were happy to **hear** the news.

『私たちはその知らせを聞いてうれしかった。』

= The news made us happy. → [No. 172 ··· make]

『その知らせは私たちをうれしくさせました。』

I hear (that) Emi is sick in bed. 『エミは病気で寝ているそうです。』

Did you hear about Ken? 『ケン(のこと)について聞きましたか?』

I heard from him yesterday. 『私は昨日彼から連絡がありました。』

= He wrote (a letter) to me yesterday.

『トムは昨日私に手紙を書きました。』

I haven't **heard** of Mr. Kato. 《現在完了形》

『私は加藤さんのことは聞いたことがありません。』

hear … 自然と聞こえる。/ listen … 意識的に聞こうとする。→ 【No. 284】

³⁰⁵ window [**ウィ**ンドウ]

宮 窓、窓ガラス

open the window

『その窓を開ける』

close [shut] the window

『その窓を閉める』

Don't open the window. 『その窓を開けないで。』

Please <u>close</u> [shut] the <u>window</u>. 『その窓を閉めてください。』
※ shut は close よりも荒々しく閉めるイメージがある。→ 【単語帳 No. 568】

Who broke the **window**? 『だれがその窓ガラスを割ったのですか?』 → Tom did. 『トムです。』

Meg looked out of the window. 『メグはその窓の外を見ました。』

 $\overset{306}{\boxtimes}$ door [f7]

名 ドア、戸

the front door 『玄関のドア』 → 【No. 529 ··· front】 the back door 『裏□のドア』 → 【No. 330 ··· back】 Please open the **door**. 『そのドアを開けてください。』

Don't close [shut] the **door**. 『そのドアを閉めないで。』

Someone is knocking <u>on</u> [at] the <u>door</u>. → [No. 800 ··· knock] 『だれかがドアをノックしています。』

That boy standing at the **door** is Ken.

『そのドアのところに立っているあの少年はケンです。』

307 | love [ラヴ]

動 ~を愛する、~が大好きである (⇔ hate)

名 愛、恋

活用 : loved [ラヴド] - loved - loving

※ love は ≪ 状態 ≫ を表す動詞なので ふつう進行形 (~ing) にしない。

3単現形: loves [ラヴズ]

I **love** Meg. 『私はメグが大好きです。』 = I like Meg very much.

He loves singing [to sing]. 『彼は歌うのが大好きです。』
※ love の後ろには、動名詞(~ing)も不定詞の名詞用法(to ~)も使える。

I'd <u>love</u> [like] to see him again. 『私はまた彼に会いたい。』 ※ I want to ~ よりもていねいな表現。→【No. 162 ··· want】

Will you come with me? 『私といっしょに来ませんか?』
→ I'd <u>love</u> [like] to. 『ぜひ。/ よろこんで。』

Tom fell in **love** with Emi. 『トムはエミと恋におちました。』

I'd love to. 『ぜひ。/ よろこんで。』 ※ I'd は I would の短縮形。 \rightarrow 【単語帳 No. $612 \cdots$ would】 would love to \sim (= would like to \sim) 『 \sim したい。』 ※ would love to \sim は女性が好んで使う表現。 fall in love with \sim 『 \sim と恋におちる』 / With love,『愛を込めて、さようなら』 ※ 手紙の結びに使う表現。

 308 1

名 今日[きょう]、本日、現代、今日[こんにち] 【a をつけず、複数形にもしない】

副 今日(は)、今日[こんにち]では

today's newspaper 『今日の新聞』 a week from today 『来週の今日』 a week ago today 『先週の今日』

young people of **today** 『<u>現代</u>[今日]の若者』 **today**'s Japan 『<u>現代</u>[今日]の日本』

= the Japan (of) today

Today is Thursday. 『今日は木曜日です。』 = It is Thursday today. ※ 下のtodayは副詞

I saw it in today's newspaper.

『私はそれを今日の新聞で見ました。』

It's cloudy today. 『今日はくもりです。』

What day (of the week) is (it) today?

『今日は何曜日ですか?』

What's the date today? 『今日は何月何日ですか?』 = What day of the month is (it) today?

※ date [デイト]「日付」→【単語帳 No. 399】

 $\overset{309}{oxtimes}$ $ext{first}$ [ふァースト] $extstyle{ 発音注意}$

名 最初、初め (⇔ last)、第1日、1番目形 第1の、1番目の (⇔ last)

第1に、最初に (⇔ last)

at **first** 『最初は、始めは』 (⇔ at last, finally → [No. 742]) on May **1** 『5月1日に』

※ 1は(the) first と読む。

※ on May 1st と書くこともある。

the **first** train 『始発電車』 for the **first** time 『初めて』 the **first** grade 『小学1年生』

→【単語帳 No. 836 … grade】

win [get] (the) first prize

『1等賞をとる』 →【単語帳 No. 1046 ··· prize】

first of all 『まず第一に』 come in first 『1着になる、優勝する』

I was born on May 1. 『私は5月1日に生まれました。』 ※ on the **first** of May とも言う。

At **first** I thought (that) he was (an) American.

『最初私は彼がアメリカ人だと思いました。』

We have to [must] get on the first train.

『私たちは始発電車に乗らなければならない。』

This is my **first** visit to America.

『私がアメリカを訪れるのはこれが初めてです。』

January is the **first** month of the year.

『1月は年の最初[1番目]の月です。』

I saw a panda for the **first** time.

『私は初めてパンダを見ました。』

The boy is in the **first** grade. 『その少年は小学1年生です。』

He won [got] (the) first prize. 『彼は1等賞をとりました。』

Safety [セイふティ] first. 『安全第一』 [掲示]

 $\overset{310}{ imes}$ last [557]

競後の、最終の (⇔ first)この前の、昨…、先…、去…(⇔ next)

副 最後に(⇔ first) 名 最後、≪at last で≫ ついに

続く

活用 : lasted [**ラぁ**スティド]

- lasted - lasting

3単現形:lasts [ラぁスツ]

the <mark>last</mark> train 『最終電車』 **last** Sunday

『この前の[先週の]日曜日』

last summer

『この前の[去年の]夏』

last week 『先週』

last month 『先月』

last year 『去年』

last night 『昨夜』

at last 『ついに、やっと』 (= finally → 【単語帳 No. 742】) (⇔ at first 「最初は、初めは」) Don't miss the **last** train. 『最終電車に乗り遅れるな。』

Where did you go **last** Sunday?

『あなたは<u>先週の</u>[この前の]日曜日どこへ行きましたか?』

Emi went to America last year.

『エミは去年アメリカに行きました。』

Tom watched the baseball game on TV last night.

『トムは昨夜テレビでその野球の試合を見ました。』

☆ 日本語で「ラスト」と聞くと、『最後(の)』のイメージが強いが、 英語では『この前の』の意味でもよく使われる。

- ※「昨夜」は last night と言うが、「昨晩、昨日の夕方」は last evening よりも yesterday evening のほうがふつう。また、「昨日の朝」と「昨日の午後」は yesterday morning, yesterday afternoon と言い、last は使わない。
- ※ last は「今からいちばん近い過去の」の意味で使う。例えば、last Monday は 金曜日から見れば今週の月曜日を指し、月曜日から見れば先週の月曜日を指す。 明確に『先週の月曜日』と言うときには on Monday last week と言う。

When did you see Meg last?

『あなたは最後にいつメグに会いましたか?』

I finished (doing) the work at last [finally].

『私はついにその仕事を終えました。』

The party **lasted** till nine thirty.

『そのパーティーは9時半まで続きました。』

last … ある一定期間続くイメージ。時間の長さを強調する。 continue … 絶え間なく続くイメージ。プロセスを強調する。 → 【単語帳 No. 792】

fruit [ふるート] 発音注意

名 くだもの、果実

※ 漠然と「くだもの」というときは a をつけず、複数形にもしない。 ただし、種類をあらわすときには a をつけたり、複数形にもする。

I like (fresh) fruit. 『私は(新鮮な)くだものが好きです。』

What kind of **fruit**(s) do you like? ※ What **fruit**(s) ~? も可。 『あなたは何の(種類の)くだものが好きですか?』

☆ 日本語では「フルーツ」と複数形の発音で言うが、英語では単数形の fruit もよく使う。「いちばん好きなフルーツ」をたずねるときには、 ふつう1つのフルーツ名が答えとなるので、単数形の fruit を使う。

What kind of **fruit** do you like (the) best?

『あなたは何の(種類の)くだものがいちばん好きですか?』

= What's your favorite **fruit**?

『あなたの大好きなくだものは何ですか?』

312water 「ウォータァ]

名 水【a をつけず、複数形にもしない】 ≪the をつけて≫ 水中、水面

cold water 『冷たい水』/ hot water 『お湯、熱湯』 a glass of water 『コップ[グラス] 1 杯の水』 jump into the water 『水の中に飛び込む』

Please give me some water.

『私に(いくらかの)水をください。』

He wants a glass of water.

『彼はコップ[グラス] 1 杯の水をほしがっています。』 ※「コップ[グラス] 2杯の水」は two glasses of water

→ 【単語帳 No. 493 · · · glass】

 $\mathop{\boxtimes}^{313}$ house 「ハウス1

> 名 家、住宅、小屋 ☆ 複数形は houses [**ハウ**ズィズ]

a two-story house 『2階建ての家』 Where is Ken's **house**? 『ケンの家はどこですか?』

Emi lives in a large house. 『エミは大きい家に住んでいます。』

Please come to my **house**. 『私の家に来てください。』

There is a park near my house.

『私の家の近くに公園が1つあります。』

house … 建物としての『家·家屋』。 ※『犬小屋』は a doghouse 、『鳥小屋』は a birdhouse と言う。

home … 家族の住む場所としての『家庭』の意味が強い。ただし、アメリカでは house の意味でも使われる。

314 Science [サイエンス] | 発音注意

名 科学、理科【a をつけず、複数形にもしない】

派生語:scientist (科学者) → 【単語帳 No. 776】

a science club 『科学部』

science fiction 『空想科学小説、SF』

※ fiction [ふイクシャン]「小説、作り話」

My favorite subject is **science**.

『私の大好きな教科は理科です。』

Mr. Aoki is a **science** teacher.

= Mr. Aoki is a teacher of science.

『青木先生は理科の先生です。』

I want to learn more about science.

『私は科学についてもっと学びたい。』

315 history [**ヒ**スト(ゥ)りィ]

歴史【a をつけず、複数形にもしない】

Japanese history 『日本史』

= the **history** of Japan

※ 学校の教科・科目としての『社会(科)』をまとめて social studies [ソウシャル スタディズ] という。 … social「社会の、社会的な、社交的な」

I'm studying Japanese history now.

『私は今日本史を勉強しています。』

Ms. Okada teaches us **history**.

= Ms. Okada teaches **history** to us.

『岡田先生は私たちに歴史を教えます。』

History repeats itself. 『歴史は繰り返す。』 【ことわざ】 ※ repeat [りピート] → 【単語帳 No. 684】

³¹⁶ subject [**サ**ブヂェクト]

名 教科、科目、学科 主題、話題 発音注意

(文の)主語

英文法の解説では、Subject (主語) の 頭文字をとって、主語をSであらわす。 Math is my favorite **subject**. 『数学は私の大好きな教科です。』 What **subject** do you like (the) best?

『あなたは何の教科がいちばん好きですか?』

How many **subject**s will you study tomorrow?

『あなたは明日何科目勉強しますか?』

Let's change the **subject**. 『話題を変えましょう。』

³¹⁷ movie [ムーヴィ]

発音注意

名 映画

映画館 (= **movie** theater [**スイ**アタァ])

→ 【単語帳 No. 968 ··· theater】

a movie [film[ふィルム]] star 『映画スター』 see a movie 『映画を見る』

go to the <u>movies</u> [a <u>movie</u>] 『映画を見に行く』 ※ 特定の映画を見に行くときは go to the <u>movie</u> I saw the **movie** on TV.

『私はその映画をテレビで見ました。』

We met the **movie** star yesterday.

『私たちは昨日その映画スターに会いました。』

Let's go to the **movies** today.

『今日は映画を見に行きましょう。』

This is the best **movie** (that) I have ever seen. 『これは私が今までに見たなかでいちばん良い映画です。』

☆ イギリスでは movie のかわりに cinema [**スイ**ネマ] をよく使う。

³¹⁸ country [**カ**ントゥりィ]

名 国、国家

発音注意

≪the country で≫ いなか、農村

a foreign **country** 『外国』 an island **country** 『島国』

live in the country 『田舎に住む』

Japan is an island country. 『日本は島国です。』

English is spoken in many countries.

『英語はたくさんの国々で話されています。』

Meg is a student from <u>a foreign **country**</u> [abroad].

『メグは外国からの生徒(留学生)です。』

He lives in the **country**. 『彼は田舎に住んでいます。』

 $\stackrel{319}{ imes}$ world [ワ〜ルド] 発音注意

名 世界、世の中

in the world 『世界で』 around the world

『世界のあちこち<u>で</u>[を]』

all over the **world** 『世界じゅう<u>で</u>[を]』

※ around the world と all over the world は、ほぼ同意で使われることが多い。

a world record [**れ**カド] 『世界記録』

The Nile is the longest (river) in the world.

『ナイル川は世界でいちばん長い(川)です。』

Do you know the highest mountain in the world?

『あなたは世界でいちばん高い山を知っていますか?』

I want to travel <u>around</u> [all over] the world.

『私は世界じゅうを旅行したい。』

This song is known <u>all over</u> [around] the **world**.

『この歌は世界じゅうで知られています。』

 $\stackrel{320}{ imes}$ shoe(s) [シュー(ズ)] 常音注意

图 靴(くつ)、短靴【ふつう複数形で使う】

※「長靴」は boot(s) [ブート(ブーツ)]

a pair of **shoe**s 『くつ一足』 two pairs of **shoe**s 『くつ2足』 Put on [Take off] your shoes here.

『ここであなたのくつを履きなさい[脱ぎなさい]。』

She is wearing white **shoes**.

= She has white **shoes** on.

『彼女は白いくつを履いています。』

I want another pair of shoes. 『私は靴をもう一足ほしい。』

〔 **茶語づつ、? 【重要ランク順**】 オリジナル 英単語帳 〕 ⑤

 $\overset{321}{oxdot}$ home [ホウム] oxdot

発音注意

名 家、家庭、故郷

家へ、家に、家で、故郷へ

※「家庭の、国内の」の意味の形容詞もある。

leave home 『家を出発する』 at home

『家に、在宅して、くつろいで、気楽に』 make *oneself* at **home**

『くつろぐ、気楽にする』

come **home**, go **home** 『帰宅する』 ※ くわしくは右の例文を参照のこと。

I'm home. 『ただいま。』

on one's way home 『家に帰る途中で』

home … 家族が住む「場所」としての

『家庭』の意味が強い。 ただし、アメリカ英語では house の意味でも使われる。

house … 建物としての『家·家屋』。

→【単語帳 No. 313】

My <u>home</u> [house] is near here. 『私の家はこの近くです。』

Emi leaves home at seven (o'clock) every morning.

『エミは毎朝7時に家を出発します。』

Is Tom (at) home now? 『トムは今家にいますか?』

※ at を省略したときの home は『家に』の意味の 副詞。

Please make yourself at home. 『くつろいでください。』

I <u>came</u> [got] **home** at eight. 『私は8時に帰宅しました。』 ※ get **home** 「家に着く」も come **home** とほぼ同意になる。

Go home now. 『もう帰宅しなさい。』

※『帰宅する』… 家の中にいるときには come home,
 家の外にいるときには go home を使う。この用法のhome は 副詞 なので、どちらも前置詞 to を使わない。

I will be **home** today. 『私は今日家にいます。』

※ be at home も同意になる。その場合の home は 名詞。

I met Meg on my way home.

『私は家に帰る途中でメグに会いました。』

³²² Canada [**∔ぁ**ナタ]

名 カナダ

発音注意

※ Canadian [カオイディアン] 「カナダの、カナダ人(の)」 My brother lives in Canada. 『私の兄はカナダに住んでいます。』

I want to go to **Canada** next year. 『私は来年カナダに行きたい。』

Emi has been to Canada twice. 《現在完了形》

『エミはカナダに2回行ったことがあります。』

※ <u>have</u> [has] been to \sim 「 \sim へ行ったことがある」 \rightarrow [No. 16 ··· have]

³²³ Australia [オーストゥ**れ**イリャ]

名 オーストラリア

アクセント注意

【正式名は the Commonwealth

[コモンウェルス] of Australia】

··· commonwealth「共和国」

※ Australian [オーストゥれイリャン]
「オーストラリアの、オーストラリア人(の)」

Jim comes [is] from Australia.

『ジムはオーストラリア出身です。』

Meg went to Australia last month.

『メグは先月オーストラリアに行きました。』

We can see koalas in Australia.

『私たちはオーストラリアでコアラを見ることができます。』 ※ koala(s) [コウ**ア**ーラ(ズ)] 「コアラ」

³²⁴ Summer [**#**マァ]

名 夏

発音注意

in **summer** 『夏に』

this **summer** 『今年の夏に』 next **summer** 『来年の夏に』

last summer

『<u>この前の</u>[去年の]夏に』 during the **summer** vacation 『夏休みの間に』 It's hot in summer. 『夏は暑い。』

We will go to China this summer.

『私たちは今年の夏に中国に行くつもりです。』

※ this, next, last などが直前につくときには前置詞 in は必要ない。

Tom went to Kobe during the **summer** vacation.

『トムは夏休みの間に神戸に行きました。』

I like **summer** (the) best because I can swim in the sea. 『(私は)海で泳ぐことができるので、私は夏がいちばん好きです。』

☆ spring 「春」 → 【単語帳 No. 442】 / fall (autumn) 「秋」 → 【No. 326】 / winter 「冬」 → 【No. 511】

[本語で、2 【重要ランク順】オリジナル 英単語帳] (3)

noon [ヌーン] 発音注意

名 正午、真昼 【aをつけず、複数形にもしない】

at **noon** 『正午に』(= at twelve **noon** とも言う) before **noon** 『正午前に』

※「正午のあと」は afternoon「午後」になる。 … afternoon は単語 1 語 → 【No. 623】

around **noon** 『正午ごろに』

It's already **noon**. 『もう正午です。』 \rightarrow [No. 657 ··· already]

We usually eat lunch at **noon**.

『私たちはたいてい正午に昼食を食べます。』

Ken left home before **noon**.

『ケンは正午前に家を出発しました。』

Aki will come here around **noon**.

『アキは正午ごろにここに来るでしょう。』 → [No. 644 ··· around]

³²⁶ fall [ふォール]

秋、≪複数形で≫ 滝、落下 落ちる、倒れる

活用 : fell [ふェル]

- fallen [ふオールン] - falling

3単現形: falls [ふォールズ]

in (the) fall 『秋に』

※ この意味では the をつけることもある。

this fall 『今年の秋に、今秋』 next fall 『今度の秋に、来秋』 last fall 『この前の[去年の]秋に』

Niagara [ナイ**あ**ガら] **Fall**s

『ナイアガラの滝』

※ 固有名詞なので、F を大文字で書く。

fall down 『落ちる、倒れる、転ぶ』 fallen leaves 『落ち葉』

Meg likes **fall** (the) best. 『メグは秋がいちばん好きです。』

Ken went to America last fall.

『ケンは去年の秋にアメリカに行きました。』

※ this, next, last などが直前につくときには前置詞 in は必要ない。

☆ イギリス英語では、『秋』を autumn [オータム] という。

Many leaves fell from the trees.

『たくさんの葉がその木々から落ちました。』

※ leaves は leaf [リーふ] 「葉」 の複数形 → 【単語帳 No. 950】

The temperature $[\mathbf{7} \vee \mathbf{7})$ began to fall.

『気温が下がり始めました。』

※ temperature 「温度、気温、体温」

A bike fell on the little girl.

『1台の自転車がその小さな女の子の上に倒れました。』

This big tree fell down yesterday.

『この大木が昨日倒れました。』

☆ spring 「春」 → 【単語帳 No. 442】 / summer 「夏」 → 【No. 324】 / winter 「冬」 → 【No. 511】

hour [**ア**ウァ]

時間、時刻

発音注意

1時間、60分

同音語:our (私たちの)

→ 【単語帳 No. 20 · · · our】

for an [one] hour 『1時間』 for (about) three hours

『(およそ、約)3時間』

half an hour = a half hour = thirty minutes

『30分、半時間』

keep early [good] hours 『早寝早起きをする』

I studied English for an hour. 『私は1時間英語を勉強しました。』

※ hour の発音は、語頭の h を発音しないため [**ア**ウア] になる。 hour の前に「1つの」の意味の冠詞を使うときは、a ではなく an を使う。また the の場合には、発音が [ずィ] になる。

We watched TV for (about) two hours.

『私たちは(およそ)2時間テレビを見ました。』

It takes an hour to go there. 『そこへ行くには1時間かかります。』

A day has twenty-four hours. 『1日は24時間です。』

= There are twenty-four **hour**s in a day.

☆ hour は < 60分の長さ> をあらわす。

『~時(ぴったり)』と言うときには ~ o'clock 副詞 を使う。

※ o'clock は of the clock を短縮した形。→【単語帳 No. 569 ··· clock】 It's three (o'clock) now. 『今3時です。』

evening [イーヴェング]

名 夕方、晩

アクセント注意

【ふつう日没から寝る時間まで】

Good evening. 『こんばんは。』 in the evening 『夕方に、晩に』

on the **evening** of July 7 [**セ**ヴンす] 『7月7日の夕方に』

on Tuesday evening 『火曜日の夕方に』 ※ 特定の日の前には前置詞 on を使う。

this evening 『今日の夕方(に)』 every **evening** 『毎晩』

yesterday evening 『昨晩、昨日の夕方』 = last evening → 【単語帳 No. 310 ··· last】 Good evening, Mr. Sato. 『こんばんは、佐藤先生。』

※ Good evening. は改まった言い方。 若い人々は Hello. / Hi. などを使うことが多い。

It's nine in the evening. 『午後9時です。』

※ evening は、日本語の「夕方」よりも範囲が広い語。 ふつう日没から寝る時間までを指す。

Let's meet tomorrow evening.

『明日の夕方に会いましょう。』

※ this, every, tomorrow, yesterday などが evening に つくときは、前置詞(in, on など)は必要ない。

Did you call me yesterday evening?

『あなたは昨日の夕方私に電話しましたか?』

※「昨晩、昨日の夕方」は last evening よりも yesterday evening のほうがふつう。

→ 【単語帳 No. 310 · · · last】

329minute [**S**=y +]

名 (時間の)分

≪a minuteで≫ 短い間、瞬間 (= moment)

for a few minutes 『2、3分間』

Just a minute. = Wait a minute.

『ちょっと待って。』

※ minute のかわりに moment 「瞬間」、 second「秒」を使ってもほぼ同意。

- →【単語帳 No. 617 ··· moment】
- → 【単語帳 No. 336 ··· second】

in a minute 『すぐに』

Tom played tennis for twenty minutes.

『トムは20分間テニスをしました。』

I waited for Emi for a few minutes.

『私はエミを2、3分間待ちました。』

An hour has sixty minutes. 『1時間は60分です。』

= There are sixty **minute**s in an hour.

It's ten minutes past eight. 『8時10分です。』

= It's eight ten.

※ past「~を過ぎて」→【単語帳 No. 728】

Just a minute, please. 『ちょっと待ってください。』

330 back [バぁック]

後ろ、背中【腰を指すこともある】

後ろの (⇔ front)

後ろへ、もとへ

at the **back** of ~ 『~の後ろに』 $(= behind \sim) \iff in front of \sim)$

the back door 『裏□』

the back seat 『後部座席』

be back 『戻る』

come back 『戻って来る、戻る』 go back 『戻って行く、戻る』

look back 『振り返って見る』

= look behind → 【単語帳 No. 778】 call back 『電話をかけなおす』

write back 『(手紙の)返事を書く』

She is carrying her baby in her back.

『彼女は背中に(彼女の)赤ちゃんを背負っています。』

I have a pain in my back. 『私は背中[腰]が痛い。』

※ back は《首·肩からおしりまで》の広い範囲をさす語。

Ken found a dog at the back of his house.

『ケンは彼の家の後ろで1匹の犬を見つけました。』

Meg put her bag on the back seat.

『メグは彼女のバッグを後部座席に置きました。』 ※ 3単現の s がないので、この put は過去形。

I will be [come] back soon. 『私はすぐに戻ってきます。』

Go back to your seat. 『あなたの座席に戻りなさい。』

The girl didn't look back. 『その女の子は振り返らなかった。』

Please call me back later. ※ 代名詞は call と back の間に置く。

『あとで私に電話をかけなおしてください。』

 $\stackrel{331}{\boxtimes}$ hand [nbv]

名 手【手首から指先までを指す】

the <u>right</u> [left] hand 『<u>右手</u>[左手]』
Raise your hand. 『手を挙げなさい。』
→ 【No. 737 ··· raise】
shake hands (with ~) 『(~と)握手する』
→ 【No. 1001 ··· shake】
On (the) one hand ~,
on the other hand ···
『一方では~、他方では…』
→ 【No. 594 ··· other】

Wash your **hand**s. 『あなたの手を洗いなさい。』
※ 複数形の s がつくと 「両手」をあらわす。

Tom has a ball in his **hand**.

『トムは彼の(片)手にボールを1つ持っています。』

Show me your <u>left</u> [right] hand.

『私にあなたの左手[右手]を見せなさい。』

Where can I wash my hands?

『私はどこで手を洗うことができますか?』 『お手洗いはどこですか?』の意味にもなる。

→ bathroom【単語帳 No. 762】も参照のこと。

 $\stackrel{332}{\boxtimes}$ food [s- \mathfrak{F}]

名 食物、食料【ふつうaをつけず、複数形にもしない】 食べ物、食品【aをつけたり、複数形にしたりする】

______dish … 調理された食べ物を指す。→【No. 639】 Oする】

food … 食べ物一般を指す。

Japanese **food** 『日本食、日本料理』 **food** and drink 『飲食物』 one of my favorite **food**s

『私の大好きな食べ物の1つ』 ※ 食べ物の≪種類≫を表すときはaを つけたり、複数形にしたりする。

natural **food**s 『自然食品』

→【単語帳 No. 994 ··· natural】

Tom likes Japanese food. 『トムは日本食が好きです。』

They didn't have enough **food** then.

『彼らはそのとき十分な食料を持っていませんでした。』

We can't live without **food**. → [No. 633 ··· without] 『私たちは食物なしでは生きられません。』

Curry [**カ**~り] and rice is one of my favorite **food**s. 『カレーライスは私の大好きな料理の1つです。』

³³³ weather [**ウェ**ざァ]

名 天気、天候

a weather map 『天気図』 weather forecast [ふォーキぁスト] 『天気予報』 How is the **weather**? 『天気はどうですか?』

→ It's <u>rainy</u> [raining] today. 『今日は雨が降っています。』 →【単語帳 No. 373 ··· rainy】、【No. 235 ··· rain】

We had good [nice] weather yesterday.

= It was <u>sunny</u> [fine] yesterday. 『昨日は天気がよかった。』
→【単語帳 No. 371 ··· sunny】、【No. 362 ··· fine】

 334 $_{igodot}$ 1334 1334 $_{igodot}$ 1334

名 数、数字 ····番地 発音注意

an odd [アッド] **number** 『奇数』 an even [**イ**ーヴン] **number** 『偶数』

→【単語帳 No. 745 ··· even】

a ($\underline{\text{large}}$ [great]) number of ~ 『たくさんの~』

phone number 『電話番号』

You have the wrong **number**.

『間違い電話です。』

→【単語帳 No. 711 · · · wrong】

What is your phone **number**?

『あなたの電話番号は何番ですか?』

 \rightarrow My phone number is 0248-22-3715.

『私の電話番号は 0248-22-3715 です。』

- ※ 電話番号の数字は、o [オウ] two four eight, two two, three seven one five のように1字ずつ読む。
- ※ 0 は本来 [**え**₁ーろウ] と読むが、アルファベッドの o に見た目が似ていることから、[オウ] と読むことが多い。→【単語帳 No. 474 ··· zero】

The **number** of boys in this class is eighteen.

『このクラスの男子数は18人です。』

 $\overset{335}{ imes}$ plan [プラぁン]

名計画、予定、案、プラン動~を計画する

活用注意

活用 : planned [プランド]

 $-\,planned-planning$

3単現形: plans [プランズ]

~ing

注意

make <u>a plan</u> [plans] 『計画を立てる』 plan to ~ 『~することを計画する、 ~する予定だ』

※ plan の後ろには不定詞(to~)を使う。 動名詞(~ing)は使えない。 Do you have any plans for next Sunday?

(→あなたは今度の日曜日のための

いくつかの計画を持っていますか?)

→ 『あなたは今度の日曜日に何か予定がありますか?』

※ 訳し方に注意!

I have a plan to give [have/hold] a party.

『私はパーティーを開く計画があります。』

We are **planning** a picnic in the park.

『私たちは公園でのピクニックを計画しています。』 →【単語帳 No. 906 · · · picnic】

Tom planned to go to China.

『トムは中国へ行くことを計画しました。』

³³⁶ second [セカンド]

图 第2日、2番目 (時間の)秒、

発音注意

≪a second で≫ ちょっとの間 (= moment)

形 第2の、2番目の

第2に、2番目に

on June 2 『6月2日に』

※ 2は(the) second と読む。

※ on June 2nd と書くこともある。

the **second** grade 『小学2年生』
→【単語帳 No. 836 ··· grade】

(the) second prize 『2等賞』

→【単語帳 No. 1046 … prize】

the second largest city

『2番目に大きい都市』

→ 【単語帳 No. 531 · · · city】

He was born on June 2. 『彼は6月2日に生まれました。』

※ on the second of June とも言う。

There are sixty **second**s in a minute. 『1分は60秒です。』 = A minute has sixty **second**s.

I'll be [come] back in a **second**. 『私はすぐに戻ってきます。』

☆ the Second 名詞には『2世』の意味もある。

Elizabeth II 『エリザベス2世』

※ ふつう I と書き、the Second と読む。

☆ seconds で『おかわり』の意味にもなる。

May I have seconds? 『おかわりをいただいてもいいですか?』

The girl is in the **second** grade. 『その女の子は小学2年生です。』

We <u>had</u> [gave/held] a party on the <u>second</u> Sunday in May.

『私たちは5月の第2日曜日にパーティーを開きました。』

What is the **second** largest city in Japan?

『日本で2番目に大きい都市は何[どこ]ですか?』

³³⁷ line [ライン] **発音注意**

名 線、(文章の)行、行列 (列車、バスなどの)路線 電話線

a straight line 『直線』
→【単語帳 No. 795 ··· straight】
curved [力~ヴド] line 『曲線』
draw a line 『線を<u>引く</u>[描く]』
a long line of people

『人々の長い行列』

the Yamanote Line 『山の手線』 ※ 小文字で line と書くこともある。

Draw a line under the word. 『その単語に下線を引きなさい。』
→【単語帳 No. 725 ··· draw】

Read the third **line** from the top. 『上から3行目を読みなさい。』
→【単語帳 No. 989 ··· top】

Which **line** should I take? 『私はどの路線に乗るべきですか?』
→ Take the *Yamanote* **Line**. 『山の手線に乗りなさい。』

The line is busy. 『(電話が)話し中です。』 \rightarrow [No. $253 \cdots$ busy]

Hold the line, please. 『(電話を)切らずにお待ちください。』

= Hold on, please. → 【単語帳 No. 687 ··· hold】

She's on another line. 『彼女はほかの電話に出ています。』

third [z~F]

発音注意

She was born on July 3. 『彼女は7月3日に生まれました。』 ※ on the third of July とも言う。

第3日、3番目

第3の、3番目の

第3に、3番目に

on July 3 『7月3日に』

※ 3 は (the) third と読む。

※ on July 3rd と書くこともある。

one [a] third 『3分の1』(分数) two thirds 『3分の2』(分数)

the third grade 『小学3年生』 (the) third prize 『3等賞』

→ 【単語帳 No. 1046 · · · prize】

the third longest river

『3番目に長い川』

☆ the third には『3世』の意味もある。

Henry II 『ヘンリー3世』 ※ ふつうはIIと書き、the Third と読む。

He is in the third grade. 『彼は小学3年生です。』

Our team won [got] (the) third prize.

『私たちのチームは3等賞をとりました。』

What is the third longest river in Japan?

『日本で3番目に長い川は何ですか?』

Tom came third in the race.

『トムはその競走[レース]で3位になりました。』

※ race [れイス] (発音に注意!) 「競争、競走、レース」 … race には「人種、民族」の意味もある。 → 【No. 571 … yellow】

☆ first, second, third など、順序をあらわす語を《序数》と言う。

≪序数≫は「~番目」や「~日」をあらわすときに使われる。

third 以降は、fourth, fifth, sixth, seventh, eighth, ninth, tenth, eleventh, twelfth のように続く。 13~19 は各数字のあとに th をつける。 (thirteenth, fourteenth, fifteenth, sixteenth, seventeenth, eighteenth, nineteenth) そのあとは twentieth, twenty-first, twenty-second, … twenty-ninth, thirtieth, thirty-first と続く。 ※ 赤文字になっている語は特にスペリングに注意しましょう。

life [ライふ]

|名| 生活、人生、一生 牛命、命 (⇔ death [デす] 「死」)

☆ 複数形は lives [ライヴズ]

※「人生、一生」の意味では a を つけず、複数形にもしない。

関連語: live (生きる、住む) → 【No. 104】

a happy [quiet / simple] life 『幸せな[静かな/質素な]生活』

all one's life 『一生涯、一生の間』

How is your school life? 『あなたの学校生活はどうですか?』

He lived a simple [スインプル] life. 『彼は質素な生活をしました。』

Her life was short. 『彼女の人生は短かった。』

He lived in Tokyo all his **life**. 『彼は一生涯東京に住みました。』

The doctor saved my life.

『その医者が私の命を救ってくれました。』

Many lives were lost in the war. ※ lives は life の複数形。

『その戦争でたくさんの命が失われた。』

※ 《be 動詞 + 過去分詞》「~される、~された」… 受け身[受動態]。

340

place [プレイス]

|名|| 場所、立場、位置、空間

take **place** 『行なわれる、(事件などが)起こる』 ※ happen とほぼ同意だが、happen は 「偶然起こる」の意味を含む。

take [get/win] (the) first place in the race 『競走[競争]で1位をとる』

time and place 『時間と空間』

There are a lot of places to see in Kyoto.

『京都には見るべき場所がたくさんある。』

There is no place like home.

『わが家のような場所はない。/ わが家がいちばん。』

Go back to your place.

『あなたの場所に戻りなさい。』

The concert takes place every year.

『そのコンサートは毎年行なわれます。』

husband [**ハ**ズバンド]

発音注意

My **husband** is forty (years old).

『私の夫は40歳です。』

名 夫、だんなさん (⇔ wife)

That man is Aki's **husband**.

『あの男性はアキのだんなさんです。』

342 wife 「ワイふ)

妻、奥さん、夫人 (⇔ husband)

※ 複数形は wives [ワイヴズ]

… f, fe で終わる語は f を v に変えて es をつける。

→ プリント教材の【名詞の複数形】

Ken and his wife 『ケンと彼の奥さん』

husband and wife 『夫婦』 … この場合、冠詞をつけないことが多い。

His wife lives in Kyoto. 『彼の妻は京都に住んでいます。』 That woman is Ben's wife. 『あの女性はベンの奥さんです。』

343 **| Jump** [デャンプ] | **発音注意**

(~をぴょんと)跳ぶ、ジャンプする

ジャンプ、跳躍

活用 : jumped [ヂャンプト]

- jumped - jumping

発音 注意

3単現形:jumps[ヂャンプス]

a high jump 『高跳び』

a long jump 『幅跳び』

☆ 名詞 の用法の例文は省略します。

The dog jumped into the water.

『その犬は水の中に飛び込みました。』

He jumped (over) a fence [ふェンス].

『彼は垣根[フェンス]を跳び越えました。』 → 【単語帳 No. 211 · · · over】

I jumped out of bed. 『私はベッドからとび起きました。』

※ この表現では bed に冠詞(a, the)がつかない。

※ out of ~ 「~から外へ」→【単語帳 No. 345 ··· out】

The cat is going to jump from [off] the roof. 『そのネコは屋根から跳び降りようとしています。』

344 close [クロウズ]

(~を)閉じる、しめる

 $(\Leftrightarrow open) (= shut)$

活用 : closed [クロウズド]

- closed - closing

3単現形: closes [クロウズィズ]

Close your books. 『(あなたたちの) 本を閉じなさい。』

Please close your eyes. 『あなたの目を閉じてください。』

Don't close the door. 『そのドアを閉めるな。』

The library closes at five. 『その図書館は5時に閉まります。』

接近した、親しい「クロウス」

発音注意

[比較変化] close - closer - closest

※ close は near よりも近いことを表す。

※ 形容詞は動詞とは発音が異なるので注意!

I'm close to you. 『私はあなたのすぐ近くにいます。』

It was a close game. 『それは接戦でした。』

Tom and Ken are very **close**.

『トムとケンはとても親しい。』

345 out [$r \circ h$] (\Leftrightarrow in)

> 外へ、外出して、不在で なくなって、消えて

go out 『外出する』

be out 『外出している』

out of ~ 『~から外へ』

(⇔ into ~ 「~の中へ」)

sell out 『売り切る、売りつくす』

Let's go out. 『外出しましょう。』

I'm sorry, Tom is **out** now.

『ごめんなさい、トムは今外出中[不在]です。』

The moon came **out**. 『月が出てきました。』

He went **out** of the room. 『彼はその部屋から出て行きました。』

The books are sold **out**. 『その本は売り切れです。』

※ sell out は be sold out ≪受け身[受動態] ≫ の形でよく使われる。

→ 【単語帳 No. 772 ··· sell】

³⁴⁶ ⊠ SON [サン]

発音注意

息子 (⇔ daughter)

同音語: sun (太陽) → 【No. 562】

I have two **son**s. 『私には息子が2人います。』

Tom is their only son. 『トムは彼らの1人息子です。』

→ 【単語帳 No. 190 · · · only】

an only <u>son</u> [daughter] 『<u>1人息子</u>[1人娘]』/ Mr. and Mrs. Smith's <u>son</u> [daughter] 『スミス夫妻の<u>息子</u>[娘]』 an oldest <u>son</u> [daughter] 『長男[長女]』/ a youngest <u>son</u> [daughter] 『末(すえ)息子[末(すえ)娘]』

³⁴⁷ daughter [**F**−۶ァ]

名 娘(むすめ) (⇔ son)

発音注意

We have two daughters. 『私たちには娘が2人います。』 Emi is their youngest daughter. 『エミは彼らの末娘です。』

→ 【単語帳 No. 169 · · · young】

³⁴⁸ hope [ホウプ]

発音注意

I hope so. 『私はそう望みます。そうだといいな。』

動 ~を望む、期待する 呂 希望、見込み、望み、ホープ

一 布皇、兄込み、皇み、ホー活用 : hoped [ホウプト]

- hoped - hoping

3単現形: hopes [ホウプス]

I hope to see you again. 『私はまたあなたに会えることを望みます。』

= I hope (that) I will see you again. ※「会えるといいな」とも訳す。

I hope (that) it will be sunny tomorrow. 『明日晴れるといいな。』 ※ 接続詞の that は省略可。 that の後ろには ≪主語 + 動詞≫ の文が続く。

We **hoped** (that) Tom could come here.

『私たちはトムがここに来られることを望みました。』 → ダントツ英文法【接続詞のthat…時制の一致】も参照のこと。

Don't give up hope. 『望みを捨てるな。』

Do I have any **hope**? 『私にはまだ希望がありますか?』 % 上の2文のような表現では、複数形のsをつけないのがふつう。

☆ **hope** … 実現可能な望みを表すことが多い。 wish「~を願う、望む、願い」とのちがい → 【単語帳 No. 544 … wish】

I **hope** (that) ~ . 『<u>私は~だとよい</u>

『<u>私は〜だとよいと思う</u>[〜だといいな]。』

☆ 望ましくないことや、残念なことを「〜だと 思う」ときは I'm afraid (that) 〜 を使う。 →【単語帳 No. 500 … afraid】

349 **just** [ヂャスト]

発音注意

副 ちょうど、たった今ただ~だけ、ちょっと

just now 『たった今、今さっき』

…この表現は過去形の文で使う。

just then 『ちょうどそのとき』

just before Christmas

『クリスマスのちょっと前に』

→【単語帳 No. 934 ··· Christmas】

It's just noon. 『ちょうど正午です。』

Tom has just finished [done] his homework.

『トムはちょうど彼の宿題を終えたところです。』 ※ 現在完了形の文では just now は使えない。

☆ ダントツ英文法【現在完了形②… 完了】も参照のこと。

I'm just looking. 『ただ見てるだけです。』 【店員への返答として】
Just a minute [moment/second], please.

『ちょっと待ってください。』

³⁵⁰ homework [**ホ**ウムワ~ク]

発音注意

アクセント注意

名 宿題【aをつけず、複数形にもしない】

do *one*'s **homework** 『~の宿題をする』

- ※ one's の部分には my, her などの所有格を使う。
- ※ homework で単語 1 語なので、home と work のあいだを離さないように注意!

Do your homework. 『あなたの宿題をしなさい。』

I <u>have to</u> [must] do my **homework**.

『私は私の宿題をしなければならない。』

He has a lot of **homework** to do.

- (→『彼はするべきたくさんの宿題を持っています。』)
- →『彼にはしなければならない宿題がたくさんあります。』

Have you finished your **homework** yet?

『あなたはもうあなたの宿題を終えましたか?』

[本語で、2 【重要ランク順】オリジナル 英単語帳] (3)

speak [ze-7]

動 (言語・言葉などを)話す しゃべる、演説する

活用 : spoke [スポウク]

- spoken [スポウクン] - speaking

3単現形: speaks [スピークス]

関連語: speech (スピーチ) → 【No. 974】

speaker (話し手) → 【No. 177 ··· well の例文】

Ken speaks English well. 『ケンは上手に英語を話します。』

Please speak more slowly. 『もっとゆっくり話してください。』

"May I **speak** to Emi, please?" 『エミと話したいのですが?』 → "(This is she) Speaking." 『私です。』 【電話での会話】

English is **spoken** in Australia.

= They speak English in Australia.

『オーストラリアでは英語が話されています。』 ※ Thev は漠然と「オーストラリアの人々」を指す。

speak [talk] to ~ 『~に話しかける』 so to speak 『いわば』

generally speaking 『一般的に言えば』 →【単語帳 No. 1102 · · · generally】

speak … 「話しかける、(言語を)話す、演説する」

say …「(ある言葉、考えなどを口に出して)言う」→【No. 361】

talk …「話し合う、おしゃべりする」→ 【No. 271】

352 hungry [ハングりィ]

空腹の (⇔ full) 飢えた

 $hungry \Leftrightarrow full$

 $I'm \ very \ \frac{hungry}{hungry}$. 『私はとてもおなかがへっています。』

Emi found a hungry cat in the park.

『エミはその公園で空腹のネコを見つけました。』

Eat this apple if you are hungry now.

『もしあなたが今空腹ならば、このリンゴを食べなさい。』

Tell me when you feel hungry. 『空腹を感じたら私に教えて。』

353 full [sn]

形 満腹の (⇔ hungry)

いっぱいの、満ちた (⇔ empty) ※ empty 「からの」 → 【No. 986】

be full of \sim $[\sim$ でいっぱいである] a full moon 『満月』

at full speed [スピード] 『全速力で』

I'm full. 『私はおなかいっぱいです。』 ($\Leftrightarrow I'm hungry$.)

The train was full. 『その電車は満員でした。』

The glass is full of milk. 『そのコップは牛乳でいっぱいです。』 = The glass is filled with milk.

☆ be filled with ~ 「~でいっぱいである」 → 【No. 962 ··· fill】

Don't speak with your mouth full.

『口の中をいっぱいにして話すな。』→【No. 407 ··· mouth】

We have a full moon tonight. 『今夜は満月です。』

354 January [fa=110]

1月【略語は Jan.】 | アクセント注意

『~月に』→ in ~

『~月…日に』→ on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、 序数(ファースト、セカンド、…)で読む。 It is cold in January. 『1月は寒い。』

Tom was born in January. 『トムは1月に生まれました。』

I was born on **January** 5. 『私は1月5日に生まれました。』 = My birthday is **January** 5. 『私の誕生日は1月5日です。』 ※ 5 は [ふィふす] と読む。

January is the first month of the year.

『1月は年の最初の月です。』

 $\overset{355}{\boxtimes}$ thirty [3~71]

30

30₀

* thirtieth [--エす] 『30番目(の)、第30日』

☆「31」はthirty-one

It's five thirty now. 『今5時30分です。』

There are thirty students in our class.

『私たちのクラスには生徒が30人います。』

There are **thirty** days in April. 『4月は30日あります。』

= April has thirty days. ※ 3単現の文なので動詞が has になっている。

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

hair [27]

名 髪の毛(全体)【a をつけず、複数形にもしない】 (1本1本の)毛 【a hair とあらわす】

dark [black] hair 『黒い髪』

※ 髪の色が「黒い」と言うときには、black よりも dark (【単語帳 No. 449】) を使うことが多い。

→【単語帳 No. 385 … eye】も参照のこと。

a gray hair 『(1本の)白髪』→【No. 665 ··· gray】

Meg has long hair. 『メグは髪が長い。』

That girl with short **hair** is Emi.

『あの髪の短い女の子がエミです。』

Most Japanese have dark [black] hair.

『大部分[ほとんど]の日本人は黒い髪をしています。』

→ 【単語帳 No. 485 · · · most】

There was a **hair** in my soup.

『私のスープに1本の髪の毛が入っていました。』

357meat [=-+]

発音注意

Which do you like better, meat or fish?

『あなたは肉と魚ではどちらが好きですか?』

名 肉【aをつけず、複数形にもしない】

同音語: meet (会う) → 【No. 282】

Mr. Smith doesn't eat meat. 『スミス先生は肉を食べません。』

→ I like meat better (than fish). 『私は(魚より)肉が好きです。』

a piece of meat

『1切れの肉』

→【単語帳 No. 828

··· piece]

※ 食用の肉をまとめて meat と言うが、動物によって肉の呼び方が異なる。 牛の肉は beef [ビーふ], 豚の肉は pork [ポーク], 鳥の肉は chicken [**チ**キン]

party [18-71]

We are going to give [have/hold] a party tomorrow.

『私たちは明日パーティーを開くつもりです。』

パーティー、集まり 一団、隊

They were invited to Emi's birthday party.

『彼らはエミの誕生日パーティーに招待されました。』

give [have/hold] a party 『パーティーを開く』/ a birthday party 『誕生日パーティー』 a dinner [welcome] party 『晩さん[歓迎]会』/ a rescue [れスキュー] party 『救助隊、レスキュー隊』

359 Sport [スポート]

What **sport**(s) do you want to play? ... ①

『あなたは<u>何の</u>[どんな]スポーツをしたいですか?』

|名| スポーツ、運動競技

What sport do you like (the) best? ... ②

『あなたは何のスポーツがいちばん好きですか?』

※ **sport** には、魚釣り、狩り、 競馬なども含まれる。

> ※ 日本語ではふつう「スポーツ」と複数形の発音で言うが、英語では単数形 sport も よく使う。上の英文②のように、「いちばん好きなスポーツ」をたずねるときには、 1つのスポーツ名がふつう答えになるので、単数形の sport を使って質問する。

☆ fruit【単語帳 No. 311】も 参照のこと。

color [# 57]

名 色

a light color 『明るい色』

a dark color 『暗い色、濃い色』

a warm color 『暖色』

a cold color 『寒色』

I like <u>light</u> [dark] colors. 『私は明るい[暗い/濃い]色が好きです。』 What **color** is your car? 『あなたの車は何色ですか?』

What is your favorite **color**? 『あなたの大好きな色は何ですか?』 = What color do you like (the) best? ※ 上の文とほぼ同意。

『あなたは何色がいちばん好きですか?』

say [t1]

動言う、述べる ~と書いてある

活用 注意

活用 : said [セッド]

- said - saying

発音 注意

3単現形:says [セズ]

say to ~ 『~に言う』

say hello to ~

『~によろしくと言う』

say to oneself

『心の中で考える、思う』 \rightarrow [No. 774 ··· yourself] Say that [it] again, please. 『それをもう一度言ってください。』

How do you say "oshogatsu" in English?

『英語で「お正月」を何と言いますか?』

☆ 《同意表現》 What do you call ~ in English? → [No. 247…call]

He said, "I'm busy." 『彼は「私(=彼)は忙しい」と言いました。』

= He said (that) he was busy. → ダントツ英文法【that…時制の一致】

"What's this?" said Mike. 『マイクは「これは何?」と言いました。』

= Mike said、"What's this?" … 会話文は ≪時制の一致≫ を受けない。 ※ 上の文では主語と動詞に倒置が起こっている。

This letter says (that) she is fine.

『この手紙に彼女は元気だと書いてあります。』

☆ tell, teach, speak, talk とのちがい → 【単語帳 No. 381 … tell】

362 fine [ふァイン]

発音注意

活用

注意

発音

注意

形 元気な、健康な (= well) 天気が良い、晴れた (= sunny, fair) すてきな、申し分のない 立派な

[比較変化] fine - finer - finest

How are you? 『元気ですか?』

→ I'm fine, thank you. 『私は元気です、ありがとう。』

It's fine [sunny] today. 『今日は天気が良い。』

Let's go to the park. 『(その)公園に行きましょう。』 → That's fine. 『いいですね。』

Look at that **fine** building. 『あの立派な建物を見て。』

363 read [n-F]

動 (~を)読む、読書する

活用 : read [れッド]

- read [れッド] - reading

※ 過去形·過去分詞形の同音語: red (赤)

3単現形: reads [りーツ]

read a book / read books

『本を読む』

read music 『楽譜を読む』

→【単語帳 No. 178 · · · music】

I'm reading a book [newspaper] now.

『私は今本[新聞]を読んでいます。』

Emi likes to read [reading]. 『エミは読書が好きです。』

He **read** the book. 『彼はその本を読みました。』

※ 主語が3人称·単数形のときは、3単現のsがつくかどうかで 時制を判断することができる。上の文では、主語が He なのに 3単現のsがついていないことから過去形。[れッド]と読む。

I have no time to **read**. 『私は読書をする時間がありません。』 ※ to read は不定詞の形容詞用法 …「~するための」と訳す。

Please **read** me the letter. 『私にその手紙を読んでください。』 = Please **read** the letter to me.

※ 上は第4文型、下は第3文型の文。

364 February [3 x 7 3 x 9]

2月【略語は Feb.】 アクセント注意

『~月に』 → in ~

『~月…日に』→ on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、 序数 (ファースト、セカンド、…) の 読み方をする。

☆ 前置詞の違いに注意!

… 月名のときは in、特定の日には on

Emi was born in **February**. 『エミは2月に生まれました。』

I was born on February 2. 『私は2月2日に生まれました。』 ※ 2は [セカンド] と読む。 → 【単語帳 No. 336 ··· second】

We have a lot of [much] snow in **February**.

= It snows much [a lot] in **February**.

『2月には雪がたくさん降ります。』

February is the second [shortest] month of the year. 『2月は年の2番目の[いちばん短い]月です。』

bed [ベッド]

|名| ベッド、寝台、寝床(ねどこ)

※ bedroom [**ベ**ッドるーム]「寝室」

I usually go to bed at eleven. 『私はたいてい11時に寝ます。』 He has been sick in **bed** for a week.

『彼は1週間病気で(ずっと)寝ています。』

go to **bed** 『寝る』 ※ sleep は「眠る」→【単語帳 No. 701】

be sick in bed 『病気で寝ている』 ※ bed を使う本来の目的である『寝る』の意味では the などの冠詞をつけない。 make <u>a</u> [the/one's] bed 『ベッドを整える』 ※ 布団を整えて見た目をきれいにする。ベッドメイキングとも言う。

kitchen [キチン] (発音注意

名 台所、キッチン

※ スペリング(つづり)に注意!

My mother is in the **kitchen**.

『私の母は台所[キッチン]にいます。』

Emi is cooking dinner in the kitchen.

『エミは台所[キッチン]で夕食を作っています。』

singer [71/jr]

名 歌手、歌う人

関連語:sing (歌う) → 【単語帳 No. 115】 song (歌) → 【単語帳 No. 503】

Meg is a (very) good **singer**. 『メグは(とても)上手な歌手です。』 = Meg sings (very) well. 『メグは(とても)上手に歌います。』 ※ 上の文は、下の文と同じ訳し方をすることもある。

The singer has a beautiful voice.

『その歌手は美しい声を持っています。』 ※ voice 「ヴォイス] → 【単語帳 No. 975】

368 player [JL17]

名 競技者、選手、ゲームをする人 演奏者、演奏装置、役者

関連語: play (~をする、芝居) → 【No. 239】

a piano **player** (= pianist [ピ**あ**ニスト]) 『ピアノ奏者、ピアニスト』

a CD player 『CDプレーヤー』

He is a good baseball player. 『彼は上手な野球選手です。』 = He plays baseball well. 『彼は上手に野球をします。』 または『彼は野球が上手です。』 ※ 上の文は、下の文と同じ訳し方をすることもある。

I want to <u>be</u> [become] a (pro) tennis **player**.

『私は(プロの)テニス選手になりたい。』

※ pro [プろウ] は professional [プろ**ふェ**ショヌル] を 短縮した語。pro の発音に注意!

369 town [タウン]

町、都会

【city より小さく、village より大きい】

a town hall 『町役場』

※ hall [ホール]「会館、ホール、玄関」 →【単語帳 No. 854 ··· city hall】

I like this **town** very much. = I love this **town**. 『私はこの町がとても好きです[大好きです]。』

Ken lives in a small town.

『ケンは小さな町に住んでいます。』

※ town には「都会」の意味もある。

city のことを 親しみを込めて town と呼ぶこともある。

→ 【単語帳 No. 531 · · · city】

370 Sky [スカイ]

空、大空

a blue **sky** 『青空』 in the sky 『空に』

There are a lot of stars in the sky. 『空にたくさんの星があります。』

The **sky** is covered with a lot of clouds.

『空はたくさんの雲でおおわれています。』

※ be covered with ~ 『~でおおわれている』《受動態(受け身)》 cover [**力**ヴァ] 動詞·名詞 「~をおおう、包む、おおい、ふた、(本·CD などの)表紙」

371Sunny [サニィ] 発音注意

晴れた (= fine 【単語帳 No. 362】) 日当たりの良い、日が照っている

on a sunny day / on sunny days 『よく晴れた日に』 a sunny room 『日当たりの良い部屋』

☆ 卵料理の目玉焼き(片面焼き)のことを sunny-side up という。

³⁷² cloudy [ク**ラ**ウディ] (

形 くもった、くもりの (⇔ sunny, fine) 関連語: cloud (雲、雲状のもの) → 【No. 458】

a cloudy sky 『くもり空』

373 rainy [**1-1]

形 雨の、雨降りの、雨の多い

関連語: rain (雨、雨が降る) → 【No. 235】

on a rainy day/on rainy days 『雨の日に』 the rainy season 『梅雨、雨季』

It's sunny today. 『今日は晴れています。』

※「天気がよい状態」を表す語には、sunnyのほかにも fine, clear [クリア] 「空が澄んで、晴れわたっている」、 fair [ふェア]「雨が降っていない、おだやかな」などが あるが、sunny を使うのが一般的である。

It was **sunny** yesterday. 『昨日(の天気)は晴れでした。』

It has been **sunny** since last week. 《現在完了形》 『先週から天気が(ずっと)良い。』

I often go to the park on **sunny** days.

『私は晴れた日にはよくその公園に行きます。』

How is the weather? 『天気はどうですか?』 → It's **cloudy** today. 『今日は曇っています。』

It will be **cloudy** tomorrow.

『明日(の天気)はくもりでしょう。』

It has been cloudy for three days. 《現在完了形》 『3日間(ずっと)くもっています。』

It's rainy today. 『今日は雨が降っています。』 = It's raining today. ※ raining は rain 動詞の~ing形

Tom comes to school by bus on rainy days.

『トムは雨の日にはバスで学校に来ます。』

The rainy season is over. 『梅雨[雨季]が終わりました。』

write [671]

動 (~を)書く、手紙を書く

同音語: right (右、正しい) → 【No. 191】

活用 : wrote [ろウト]

- written [りトゥン] - writing

3単現形: writes [らイツ]

write (a letter) to ~ 『~に手紙を書く』 write back (to ~) 『(~に)返事を書く』 write down ~ 『~に書き留める』

Write your name here. 『あなたの名前をここに書きなさい。』

This letter is written in English.

『この手紙は英語で書かれている。』

Write with your pen. 『あなたのペンで書いてください。』

Tom wrote (a letter) to me last week.

『トムは先週私に手紙を書きました。』

= I heard from Tom last week.

『私は先週トムから連絡をもらいました。』

※ write (a letter) to ∼

(⇔ hear from ~ 「~から返事[連絡]がある」)

375 March [7-7]

3月【略語は Mar.】

『~月に』→ in ~

『~月…日に』 → on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で 書き、序数(ファースト、セカンド など)の読み方をする。

Ken was born in March. 『ケンは3月に生まれました。』 She was born on March 9. 『彼女は3月9日に生まれました。』 ※ 9 は [ナインす] と読む。

I will go to Australia next March.

『私は来年の[今度の]3月にオーストラリアへ行くつもりです。』

March is the third month of the year.

『3月は年の3番目の月です。』

[本語で、? 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳] ⑤

 $\overset{376}{\bowtie}$ night [+11] (\Leftrightarrow day)

名 夜、夜間 ^{発音注意}

【日没から翌日の日の出まで】

同音語:knight (騎士、ナイト)

Good **night**. 『おやすみなさい。』 at **night** 『夜に』

every **night** 『毎晩』

※ every の後ろには単数形を使う。 last **night** 『昨夜』

※「今夜」は tonight と言う。 this ~ とは言わないので注意! tomorrow night 『明日の夜』

all **night** (long) 『一晩じゅう』

Good night, Tom. 『おやすみなさい、トム。』

Don't go out (late) at night. 『夜(遅く)に外出するな。』

→【単語帳 No. 197 · · · late】

Ken studied math hard last night.

『ケンは昨夜熱心に数学を勉強しました。』

I saw [met] Meg on Monday night.

『私は月曜日の夜にメグに会いました。』

He talked with Emi on the night of May 5.

『彼は5月5日の夜にエミと話しました。』

※ 曜日の前、特定の日の前には on を使う。5 は [ふィふす] と読む。

The store is open all **night**. 『その店は一晩じゅう開いています。』
→【単語帳 No. 258 ··· open】

377 | lake [レイク] **発音注**

名 湖

※「池」は pond [パンド] という。

Lake Biwa 『琵琶湖』

※ 湖の名前にはふつう the をつけない。

Let's go fishing in the lake. 『湖へ魚釣りに行きましょう。』

※ 日本語は「湖へ」だが、前置詞が to ではなく in であることに注意! (湖へ行くという動作にではなく、湖の中で釣りをするという動作に主題があるためとされる。)

釣りをするのは「湖へ」ではなく「湖の中で」と考えるとわかりやすい。

Lake Biwa is the biggest (lake) in Japan.

『琵琶湖は日本でいちばん大きい(湖)です。』

³⁷⁸ ⊠ tree [トゥりー] **発音注意**

名 木、樹木 樹形図

> Christmas **tree** 『クリスマスツリー』 →【単語帳 No. 934 ··· Christmas】

a family tree 『家系図』

There is a big tree in the park.

『その公園には大きな木があります。』

This **tree** is about fifty years old.

『この木はおよそ樹齢50年です。』

☆「(木の) 枝」は branch [ブらぁンチ]、「(木の) 根」は root [るート]

※「木材、材木」は wood [ウッド] という。

379 \square \mathbf{map} [マぁプ] % 複数形は maps [マぁプス] \cdots p が無声音なので、語尾の s は [ス] と発音する。

名 地図

a map of the world, a world map 『世界地図』 a road map 『道路地図』/ a weather map 『天気図』 Look at that map. 『あの地図を見て。』

I bought a world map yesterday.

『私は昨日世界地図を買いました。』

baby [ベイビィ] ※ 複数形は babies … y を i に変えて es をつける。(country, city, lady なども同様)

图 赤ちゃん、赤ん坊、かわいい子

a baby boy [girl] 『男[女]の赤ちゃん』

※ 性別がわからないときは、代名詞に it を 使うこともあるが、丁寧な表現ではない。

Where is my baby? 『私の赤ちゃんはどこ?』

What a pretty baby! ≪感嘆文≫

『なんてかわいい赤ちゃんなのでしょう!』

→【単語帳 No. 51 ··· what】

³⁸¹ | tell [テル]

動 ~を言う、話す 教える

活用 : told [トウルド]

- told - telling

3単現形:tells[テルズ]

tell … 知っている情報を教える。 1回だけ教えるイメージ。

teach … 学問や技術を教える。 繰り返し教えるイメージ。

※ 家族・学校についての情報や、 道案内のときには tell を使う。 ただし、一緒に行って道案内 をするときは show を使う。

to tell the truth

『本当のことを言うと、実は』 →【単語帳 No. 1027 · · · truth】

Please tell me about your family.

『あなたの家族について私に教えて下さい。』

Will you tell me the way to the post office?

『郵便局への道を私に教えてくれませんか?』

tell [人] [物] = tell [物] to [人] 『[人] に [物] を<u>言う</u>[話す/教える]』

Tom told me the story. = Tom told the story to me.

『トムは私にその物語を話しました。』

tell (人) to ~ 『(人) に~するように言う』

My mother always tells me to study harder.

『私の母はいつも私にもっと熱心に勉強するように言います。』 ※ harder 「もっと熱心に、より熱心に」… hard の比較級。

tell…「(内容を)話し伝える、告げる、知らせる、教える」

say …「(ある言葉、考えなどを口に出して)言う」→【No. 361】 speak …「話しかける、(言語を)話す、演説する」→【No. 351】

talk …「話し合う、おしゃべりする」→【No. 271】

 $\overset{382}{oxtimes}$ April [**エ**ィプりル]

発音注意

名 4月【略語はApr.】

『~月に』→ in ~

『~月…日に』 → on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、 序数(ファースト、セカンド、…) で読む。

☆ 前置詞の違いに注意! 月名のときは in 、特定の日には on。 Meg~was~born~in~April. 『メグは4月に生まれました。』

He was born on **April** 7. 『彼は4月7日に生まれました。』 ※ 7は [**セ**ヴンす] と読む。

School begins in April in Japan.

『日本では4月に学校が始まります。』

April is the fourth month of the year.

『4月は年の4番目の月です。』

☆ **April** fool [ふール]「4月ばか(4月1日にだまされた人)」 **April** Fool's [Fools'] Day「エイプリルフール」

³⁸³ sick [スィック]

形 病気の、病気で (= ill) (⇔ well)気分が悪い、吐き気がする

→【単語帳 No. 984 ··· ill】

派生語:sickness [**スイ**ックネス] 「病気」

be **sick** in bed 『病気で寝ている』 be **sick** of ~ 『~にうんざりして』 He is **sick** in bed. 『彼は病気で寝ています。』

I feel sick. 『私は吐き気がします。』

Ken has been **sick** for <u>a</u> [one] week. 《現在完了形》 『ケンは1週間(ずっと)病気です。』

She took care of her sick child.

『彼女は(彼女の)病気の子供の<u>世話</u>[看病]をしました。』 * take care of \sim 「 \sim の世話をする」 \rightarrow 【No. 140… take】

 $\overset{384}{oxdot}$ $ext{forty}$ [**ふォ**ーティ] $ext{ **}$ スペリングに注意! It's eight $ext{forty}$ now. 『今8時40分です。』

名形

40 40の

☆ 4は four、14は fourteen と書くが、 40には u を使わないことに注意! He is **forty** (years old). 『彼は40歳です。』

There are **forty** students in our class.

『私たちのクラスには生徒が40人います。』

This pencil is **forty** yen. 『このエンピツは40円です。』

→ 【単語帳 No. 547 ··· yen】

ピソピ [アイ] 発音注意

Close [Open] your eyes. 『(あなたの)目を閉じなさい[開けなさい]。』

|名||目、目つき、視覚

Meg has blue [dark] eyes. 『メグは青い[黒い]目をしている。』

同音語: I(私は、私が) →【単語帳 No. 1】

※ 目や髪の色の「黒い」は black ではなく、ふつう dark を使う。 ※ a black eye は「目のまわりの黒いあざ」の意味になる。

→【単語帳 No. 117 ··· black】、【No. 449 ··· dark】

386face [ふェイス]

Wash your face. 『(あなたの)顔を洗いなさい。』

名 顔、顔つき、表面、おもて

Emi has a pretty face. 『エミはかわいらしい顔をしている。』

an angry face 『怒った顔つき』 the face of the moon 『月の表面』 face to face

※ face は《頭部の前面》を、head は《首から上全体》を指す。

☆ face には「~に面している、向いている」の意味の動詞もある。 My house **faces** south. 『私の家は南向きです。』

『面と向かって、向かい合って』

→ 【単語帳 No. 484 ··· south [サウす]】

swimmer 「ス**ウイ**マァ]

名 泳ぐ人、泳者 関連語:swim (泳ぐ) → 【単語帳 No. 111】

a fast swimmer 『泳ぎの速い人』 a good swimmer 『泳ぎのうまい人』 Tom is a fast swimmer. 『トムは泳ぐのが速い。』

= Tom swims fast. ※ 上下とも同じように訳すことが多い。 ☆ 上の文の fast は形容詞、下の文の fast は副詞。→【単語帳 No. 198】

Emi is a very good swimmer. 『エミはとても上手に泳ぎます。』 = Emi swims very well. ※ 上下とも同じように訳すことが多い。

→ 【単語帳 No. 137 ··· good】、【No. 177 ··· well】

writer [5/97]

He is a famous writer. 『彼は有名な作家です。』 →【単語帳 No. 446 ··· famous】

|名| 作家、著者、記者、書く人

Aki wants to be a writer in the future.

『アキは将来作家になりたがっています。』 ※ future 「将来、未来」→【単語帳 No. 616】

関連語:write (書<) → 【単語帳 No. 374】

389 lesson [レスン] 発音注意

> (教科書の)課、レッスン 授業 (= class)、練習、けいこ

教訓、いましめ

Lesson 5 『第5課、レッスン5』 a dance lesson 『ダンスのレッスン[練習/けいこ]』 Let's study Lesson 5. 『第5課[レッスン5]を勉強しましょう。』 →【単語帳 No. 101 ··· study】

I have [take] a dance lesson today.

『私は今日ダンスのレッスン[練習/けいこ]があります。』

Meg learned a good **lesson** from the book.

『メグはその本からよい教訓を学びました。』 →【単語帳 No. 584 ··· learn】

390 American [7x/01/2]

アメリカ人【複数形は Americans】 アメリカの、アメリカ人の

関連語:America → 【単語帳 No. 37】

the **American**s 『アメリカ人(全体)』 Japanese - American

『日系アメリカ人』※ 単語1語

Meg is an American. 『メグはアメリカ人です。』

= Meg is American. 【← 下の表現のほうがふつう】

※ 上の American は 名詞、下の American は 形容詞

I want an American car. 『私はアメリカ製の車がほしい。』

- = I want a car made in America. 【過去分詞の形容詞用法】
- = I want a car which [that] is made in America. 【関係代名詞(主格)】

© 英語ブロック 2009 (http://eigoblock.com/) [編集·加工·販売等を禁じます]

May [メイ] 発音注意

名 5月【略語なし】

『~月に』→ in ~ 『~月…日に』 → on ~ … 日にち(…)の部分はふつう数字で 書き、序数(ファースト、…)で読む。

☆ may (~してもよい、かもしれない) → 【単語帳 No. 583】

He was born in May. 『彼は5月に生まれました。』

She was born on May 13. 『彼女は5月13日に生まれました。』 ※ 13 は [さ~ティーンす] と読む。

May 5 is "Children Day" in Japan. ※ 5は[ふィふす] と読む。 『日本では5月5日は「こどもの日」です。』

※ ゴールデンウィークという言葉は和製英語なので、英語では通じない。

May is the fifth month of the year. 『5月は年の5番目の月です。』

392

店【store より小さい専門店を指す】

買い物をする

活用 : shopped [シャップト]

- shopped - shopping

3単現形:shops [シャップス]

※ shopping には「買い物」の 意味の名詞もある。

a flower **shop** 『花屋』 a pet shop 『ペットショップ』 go shopping 『買い物に行く』 ※ うしろに買い物をする場所や

地名が来るときには注意!

Look at that **shop**. 『あの店を見て。』

The shop opens at nine. 『その店は9時に開店します。』 A lot of **shops** are closed on Sundays.

『毎週日曜日にはたくさんの店が閉まっています。』

Let's go shopping. 『買い物に行きましょう。』

I went **shopping** in Kobe. 『私は神戸へ買い物に行きました。』

※ 日本語は「~へ」だが、前置詞には to ではなく in や at を使う。 買い物をするのは「神戸へ」ではなく「神戸の中で」と考えるとよい。

= I went to Kobe to **shop**. ※ to **shop** は不定詞の副詞用法。 『私は買い物をするために神戸へ行きました。』

We'll go shopping at the supermarket $[\mathbf{Z} - \mathcal{N}(\sim) \nabla - \mathcal{T} \vee \mathsf{F}]$. 『私たちはそのスーパー(マーケット)へ買い物に行くつもりです。』 ※ 前置詞が to ではないことに注意! (上記の説明を参照のこと)

393 fifty [**ふイ**ふティ] It's nine **fifty** now. 『今9時50分です。』

活用

注意

~ing

注意

50 **50の**

※ fiftieth [--エす] 『50番目(の)』

 $5 \rightarrow \text{five}$ $15 \rightarrow \text{fifteen}$ She is **fifty** (years old). 『彼女は50歳です。』

Our school is **fifty** years old. 『私たちの学校は創立50年です。』

= Our school was built fifty years ago. ※ 受け身(受動態)の文

『私たちの学校は50年前に建てられました。』

There are fifty people in this park. 『この公園には50人の人々がいます。』

394 **USe** [動 ユーズ / <mark>名</mark> ユース] 発音注意

※ 品詞によって発音が異なるので注意!

~を使う、利用する 使用、利用、用途

活用 : used [ユーズド] - used - using

3単現形:uses [**ユ**ーズィズ]

used to ~ 発展 『以前は~だった、 以前は~したものだ』 in **use** 『使われて』 make use of ~

『~を利用する』

Use this dictionary [your head]. 『この辞書[あなたの頭]を使いなさい。』 I use a computer to send (an) e-mail [e-mails].

> 『私は電子メールを送るためにコンピューターを使います。』 ※ e-mail が可算名詞か不加算名詞かについては諸説あり、まだ未確定。

May I use the phone [bathroom]? 『電話[トイレ]を借りてもいいですか?』 ※ 日本語につられて borrow を使わないように注意! 他の場所へ持っていくことが できないものを借りるときには **use** を使う。 \rightarrow 【単語帳 No. 647 \cdots borrow】

Ken knows how to use it. 『ケンはそれの使い方を知っています。』

This machine has a lot of uses. ※ 複数形 uses は [ユーズィズ] と読む。 『この機械にはたくさんの使い道がある。』

〔 **茶誌づつ、? 【重要ランク順**】 オリジナル 英単語帳 〕 ⑤

³⁹⁵ head [ヘッド] **発音注意**

図 頭 【首から上の頭部全体を指す】 頭脳、(組織の)長、かしら

☆「頭痛」は headache [ヘデイク] → 【No. 915】

Watch your **head**. 『頭上に注意』 [掲示] shake *one*'s **head**

『(否定の意味で)首を横に振る』 ※ shake →【単語帳 No. 1001】

「首を縦に振る」は nod [ナッド]

the **head** of a school 『校長』

Use your **head**. 『あなたの頭を<u>使いなさい</u>[働かせなさい]。』

Ken stood on his **head**. 『ケンは逆立ちをしました。』 ** stand on *one*'s **head**「逆立ちをする」

Tom hit me on the **head**. 『トムは私の頭をたたいた。』 ※ 3単現の s がないので、この hit は過去形。

Don't put your **head** out of the window.

『窓から顔を出すな。』

※ 日本語訳としては『顔を出すな。』になる。英語では face ではなく、head (頭)を使うことに注意!→【単語帳 No. 386 ··· face】

396 図 arm [ァーム]

名 腕 【肩から手首までを指す】

in *one*'s **arm**(s) 『(両)腕の中に』 under *one*'s **arm** 『わきの下に』

☆ 複数形の s がついた arms には 『武器、兵器』の意味もある。 Tom took [held] my arm. 『トムは私の腕をつかみました。』 = Tom took [held] me by the arm.

※ held は hold 「手に取る、つかむ、抱く」の過去形 → 【No. 687 ··· hold】

Emi held the dog in her arms. ※ 複数形なので「両腕」

『エミはその犬を彼女の腕の中に抱きしめた。』

Ken has a book under his arm.

『ケンは1冊の本をわきにかかえています。』

³⁹⁷ runner [**ラ**ナァ]

発音注意

名 走る人、ランナー、走者

関連語:run (走る) → 【単語帳 No. 119】

She is a (very) fast **runner**. 『彼女は走るのが(とても)速い。』 = She runs (very) fast. 『彼女は(とても)速く走ります。』

Look at that **runner**. 『あの走者を見て。』

a long-distance runner 『長距離走者』 ※ distance [ディスタンス] は「距離、道のり」

³⁹⁸ ⊠ musician [ミュー**ズイ**シャン]

図 音楽家、ミュージシャン アクセント注意

関連語:music (音楽) → 【単語帳 No. 178】

My aunt is a **musician**. 『私のおばは音楽家です。』 I want to <u>be</u> [become] a **musician** in the future.

> 『私は将来音楽家になりたい。』 →【単語帳 No. 616 ··· future】

日付、デート

the **date** of birth 『生年月日』 ※ birth [バ~す]「誕生、出生」 What's the **date** today? 『今日は何月何日ですか?』 = What day of the month is (it) today?

※ of the month がない文は、内容が全く異なるので注意!→ What day is (it) today? 『今日は何曜日ですか?』

Tell me your date of birth. 『あなたの生年月日を私に教えて。』

⁴⁰⁰ ⊠ meeting [**ミ**−ティング]

名 会、会合、集会、ミーティング

hold a meeting 『会合を開く』 attend a meeting 『会合に出席する』 →【単語帳 No. 1112 ··· attend】 I saw Meg at the **meeting**.

『私はその会合でメグを見ました[に会いました]。』

We will hold a **meeting** tomorrow.

『私たちは明日 会合を開くつもりです。』 → 【単語帳 No. 687 ··· hold】